



オーシャニアクルーズが 20 周年と新造船ビスタの就航を記念し
チャプター7 の 20 年もの少量生産樽熟成ウイスキーを特別提供



東京 2023 年 5 月 8 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、新造船ビスタの就航とブランド設立 20 周年を記念して、数々の受賞歴に輝くウイスキーブランド「チャプター7」と提携し、20 年物少量樽熟成ウイスキーを特別に製造します。

限定製造の 304 本は今夏のビスタ初就航シーズンクルーズの乗客対象に船上で販売されます。

今回の画期的パートナーシップは、オーシャニアクルーズとクルーズ船内ショッピング市場をリードする Harding+ との長期的な協力関係のもとに実現しました。

オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は、「私たちは Harding+ とチャプター7 によってビスタ初就航のため企画された素晴らしいアプローチに感謝するとともに、こうして 20 周年の祝賀を迎えられることをうれしく思います。このパートナーシップの中心にあるのは顧客を理解することの重要性であり、オーシャニアクルーズの中心にあるのは、私共のブランドストーリーを語る際の五感に訴える革新的、感動的アプローチです」と述べています。



また、チャプター7 ウイスキーのセバスチャン・ハーディング オペレーションディレクターは、「オーシャニアクルーズのこのような特別な機会に、当社の 20 年もの限定樽をお届けでき光栄です。カスク(樽)は小説の登場人物のようなもので、最高のものは心の琴線に触れていつまでも残るものと感じています。304 本の特別ボトルは、ビスタのお客様にとって、クルーズ体験を完璧に補完する特別なものとなると感じています」としています。

乗客定員 1,200 名のビスタは、好奇心旺盛な旅行者、料理やワインの愛好家、富裕層顧客を対象としており、Harding+の四位一体型働き方モデルは、「クルーズ船の特性」に「ゲストのニーズ」、「ブランドの適合性と洞察力」、さらには「Harding+の小売知識」をバランスよく組み合わせせたものです。

Harding+のポール・カニングハム 買い付け担当ディレクターは次のように説明しています:「私たちはすべてのクルーズをより良くするために努力しています。そしてこの 1 回限りのユニークな取り組みの裏側にあるストーリーは、取り扱う事業を活気づけるために私たちが使っているコンテンツとチャンネルの両方で目の肥えたお客様の注目を集めると確信しています。私たちはオーシャニアクルーズのお客様は好奇心旺盛な旅行者であり、このプレミアムなアプローチがビスタのストーリーとスタイルにマッチすると感じています」。

この 1 回限りのカスク(樽)の製造を記念して、Harding+は、ラグジュアリー、希少性、そしてウイスキーづくりの背景にある創造的情熱のストーリーを伝える特別な動画を制作しました。この動画では、樽の選定から瓶詰め、香りと味のテストに至るまでの過程が取り上げられています。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員が 1,238 名、全 7 隻のラグジュアリーな小型客船は洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地で他の追従を許さない休日体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 日から 200 日をかけて巡ります。また、乗客 1,200 名規模としては 2 隻目となるアリュウラを 2025 年引き渡し予定で発注済み。オーシャニアクルーズは、ノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングスの完全子会社。詳しくは www.nclhltd.com



Harding+について

Harding+は、規模では世界第1位のクルーズ小売業者であり、世界各地の19のクルーズ会社、運行中または契約中の115隻のクルーズ船をパートナーとしています。

私たちのビジネス、私たちのクルーズラインパートナー、ブランドパートナー、そしてお客様との四位一体のパートナーシップアプローチで、思い出に残るショッピング体験を創造します。

ブリistol、マイアミ、シドニーに中心拠点をもち、船上で900人以上、陸上で250人以上の職員を雇用しています。

Harding+が運営する300以上のショップは1万7,000平方メートルの広さにわたり、年間440万件以上の取引をもたらしています。

【発行元】オーシャニア クルーズ PR 株式会社 Flair